

参考資料 7-2 層別化の指標についての補足説明と HDS-R 評価用紙

プログラム参加希望者を、①健常、②軽度認知障害（MCI）、③認知症に階層化することで、それぞれの階層に適したプログラム・対応を提供することができる。また、別の指標を用いた効果評価を行った際も、どの層に効果があったかを知ることができるので層別化は有効である。

層別化を精密にすると評価に時間がかかり参加者への負担が増えるので、ある程度の精度で簡便に行える評価法として、長谷川式簡易知能評価スケールを（HDS-R）を標準とした。しかし、市町村によってはそれ以外の方法に慣れ親しんでいる場合もあることを勘案し、代わりとなる指標を列挙する。それぞれの基準点を表 1 に示すと同時に、長所・短所をまとめた。また HDS-R の評価用紙を次ページに付ける。

- 1) **長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）**：アルツハイマー型認知症の検出に優れ、定評があり安心して使えるが、個別検査なので実施者側の負担が大きい。参考文献：加藤伸司、他：改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）の作成．老年精神医学雑誌 2：1339-1347，1991.
- 2) **MMSE**：個別検査で広く用いられているが、何通りもの訳があり、オリジナルとは異なった使われ方をしていることが多い。HDS-R よりも学歴や職歴の影響を受けやすく、一定の点数で層別化するときには注意が必要。また、著作権が米国にあり、使用に当たっては配慮が必要。参考文献：Folstein MF, et al：“Mini-Mental State”：a practical method for grading the cognitive state of patients for the clinician. J Psychiat Res12：189-198，1975.
- 3) **MoCA**：MCI の検出に優れている。個別検査で実施時間は 15 分かかり、HDS-R/MMSE よりも負担が大きい、MCI の検出を優先するなら HDS-R/MMSE よりも優れている。参考文献：鈴木宏幸、藤原佳典：Montreal Cognitive Assessment（MoCA）の日本語版作成とその有効性について．老年精神医学雑誌 21(2)：198-202，2010
- 4) **RDST**：簡便に行える個別検査として RDST があるが使用実績が乏しい。集団でも実施は可能だが、そのプロトコルと判定基準は報告されていない。参考文献：酒井佳永：The Rapid Dementia Screening Test（RDST）．老年精神医学雑誌 21(2)：190-197，2010
- 5) **ファイブ・コグ**：5つの認知領域ごとに、正答数から年齢・性別・教育年数で補正して偏差値が示され、これを元に総合ランク得点を算出する。DVD を映しながら集団で検査できることが長所であるが、45 分間と負荷が大きい。効果評価尺度としても有効である。参考文献：矢富直美：集団認知検査ファイブ・コグ．老年精神医学雑誌 21(2)：215-220，2010

表 1 二次スクリーニングの評価尺度

評価尺度	実施形態	時間 (分)	MCI 検出	判別（めやす）*		
				健常	MCI	軽度認知症
HDS-R	個別	10	並	27以上	26～20	19以下
MMSE	個別	10	並	28以上	27～23	22以下
MoCA	個別	15	優	26以上	25～20	19以下
RDST	個別(集団)	5	並	10以上	9～6	5以下
ファイブ・コグ**	集団	45	優	15	11～14	10以下

*MCI の検出感度を高めることを重視して、MCI の得点範囲を広めに設定している

**ファイブ・コグは、総合ランク得点

長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)

ID 氏名 日付 検者

No.	質問内容	配点	記入
1.	お歳はいくつですか？(2年までの誤差は正解)	0 1	
2.	今日は何年の何月ですか？何曜日ですか？ (年月日、曜日が正解でそれぞれ1点ずつ。)	年	0 1
		月	0 1
		日	0 1
		曜日	0 1
3.	私達が今いるところはどこですか？ 〔 自発的に出れば2点、5秒おいて、家ですか？病院ですか？施設ですか？ の中から正しいと選択すれば1点。 〕	0 1 2	
4.	これから言う3つの言葉を言ってみて下さい。あとでまた聞きますのでよく覚えておいて下さい。 (以下の系列のいずれか1つで、採用した系列に○印をつけておく。 1:a)桜 b)猫 c)電車 2:a)梅 b)犬 c)自動車	0 1	
		0 1	
		0 1	
5.	100から7を順番に引いてください。 〔 100-7は？ それからまた7を引くと？ と質問する。 最初の答が不正解の場合、打ち切る。 〕	(93) 0 1	
		(86) 0 1	
6.	私がこれから言う数字を逆から言ってください。(6-8-2、 3-5-2-9) (3桁逆唱に失敗したら打ち切る。)	2-8-6 0 1	
		9-2-5-3 0 1	
7.	先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。 〔 自発的答があれば各2点、もし回答がない場合、以下のヒントを与え 正解であれば1点。 〕 a)植物 b)動物 c)乗り物	a: 0 1 2 b: 0 1 2 c: 0 1 2	
8.	これから5つの品物を見せます。それを隠しますので何があったか言ってください。 (時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など必ず相互に無関係なもの。)	0 1 2 3 4 5	
9.	知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。 〔 答えた野菜の名前を右欄に記入する。途中で詰まり、 約10秒待ってもでない場合にはそこで打ち切る。 〕 5個までは0点、6個=1点、7個=2点、8個=3点、 9個=4点、10個=5点		
		0 1 2 3 4 5	

合計得点	
------	--